



令和7年7月16日

安全安心だより

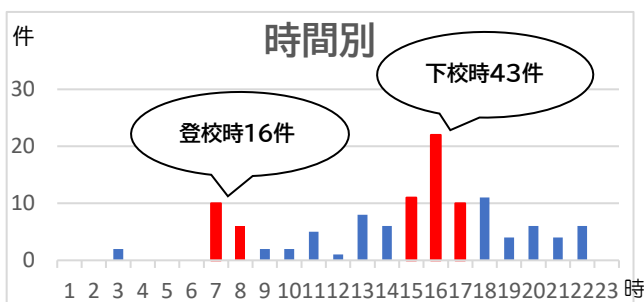
令和7年度No.3

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

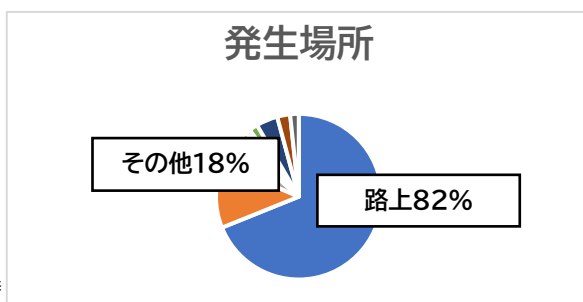
1 不審者に気をつけよう！

(1)『下校時間帯・路上』で多く発生しています。

○ 時間別発生件数



○ 場所別発生割合



※ 松山市における不審者等の発生状況(R6年4月～R7年3月・119件)【県警察本部の公表データをもとに集計】

(2) 不審者とは？

「不審者に気をつけよう！」私達大人は、よく子どもたちに言いますが、実際、「不審者」ってどんな人？サングラスをかけた人？怪しい雰囲気の人？犯罪をおこそうとしている人は、周囲に怪しまれないように服装や行動に注意します。

不審者のイメージ

- ・マスク
- ・サングラス
- ・黒の帽子



見た目だけでは
分からない！！

不審者は、具体的にどんな人？

- ・住所や名前を聞いてくる人
- ・写真を撮りたがる人
- ・車に乗るように言ってくる人
- ・ずっと後ろをついてくる人 など



不審者に出会わないようにするために

- ・ひとりにならない
- ・歩くことに集中する
- ・止まっている車に近づかない
- ・防犯ブザーを持っておく



もし声をかけられたら？

- ① できるだけ相手と距離をとる
- ② 相手が何を言っても、「いや」「わからない」と言う
- ③ 防犯ブザーを鳴らす
- ④ 走ってにげる



2 見守り活動について

(1) 見てもらうことを意識しましょう。

- 見守り活動は、活動していることを見てもらうことが重要です。
- 活動が認知されることにより、子どもや地域住民の安心感につながります。また、運転手が気をつけるようになる、犯罪の機会を減らすなどの効果が期待できます。
- 子どもや地域住民に見られていることを意識して、態度や言動、身だしなみに注意しましょう。

(2) コミュニケーションを大切にしましょう。

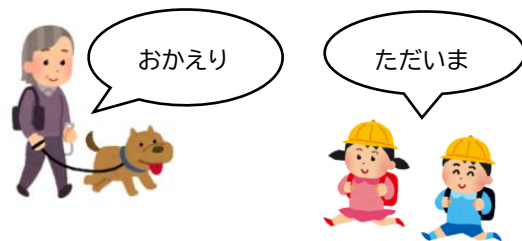
- 子どもや地域住民に積極的に挨拶を行い、活動を知ってもらいましょう。
- 積極的な声掛けは、犯罪の機会を減らすことにつながります。止まってくれた車の方に会釈をするなど、少しの心遣いが今後の協力につながる場合もあります。スクールガード(地域で見守り活動を実施される方々)同士も「おはようございます。」など、積極的に挨拶をしましょう。
- コミュニケーションが苦手な子どももいます。挨拶を返さなかった子どもに「挨拶をなさい。」などと叱ることは控えましょう。

3 「ながら見守り」への御協力をお願い

- (1) 各地域で熱心な見守り活動が行われています。更に多くの方々に関心を持っていただくため、「ながら見守り」への御協力をお願いしています。松山市内の小・中学校、PTA、地域の関係者の方々に、現状をお知らせして、登下校時(特に下校時)の見守りへの御協力をお願いしています。

- (2) 子ども達の下校時間帯に、

- ・ 15分くらいなら家の前に立って
- ・ 犬の散歩をしながら
- ・ 買い物をしながら



無理なく、できるときに、挨拶による見守りをお願いします。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問い合わせ先～
松山市教育支援センター事務所(安全・安心担当)
電話:089-943-3205 まで